**ヨハネ 19:1-16**

ピラトはイエスに死刑を宣告

1 そこで、ピラトはイエスを捕らえて、むち打ちにした。2 また、兵士たちは、いばらで冠を編んで、イエスの頭にかぶらせ、紫色の着物を着せた。3 彼らは、イエスに近寄っては、「ユダヤ人の王さま。ばんざい」と言い、またイエスの顔を平手で打った。

**黙想質問：**兵士たちは残酷にイエスをあざけり、殴りました。なぜ、そしてどのようにイエスがこの罰を受け入れられたのか、説明してください。

4 ピラトは、もう一度外に出て来て、彼らに言った。「よく聞きなさい。あなたがたのところにあの人を連れ出して来ます。あの人に何の罪も見られないということを、あなたがたに知らせるためです。」5 それでイエスは、いばらの冠と紫色の着物を着けて、出て来られた。するとピラトは彼らに「さあ、この人です」と言った。6 祭司長たちや役人たちはイエスを見ると、激しく叫んで、「十字架につけろ。十字架につけろ」と言った。

**黙想質問：**なぜ彼らはイエスを憎んだのでしょうか。

ピラトは彼らに言った。「あなたがたがこの人を引き取り、十字架につけなさい。私はこの人には罪を認めません。」

7 ユダヤ人たちは彼に答えた。「私たちには律法があります。この人は自分を神の子としたのですから、律法によれば、死に当たります。」8 ピラトは、このことばを聞くと、ますます恐れた。9 そして、また官邸に入って、イエスに言った。「あなたはどこの人ですか。」しかし、イエスは彼に何の答えもされなかった。

**黙想質問：**ピラトは、ユダヤ人たちが 彼は神の子だと言っているのだから、「私たちの掟では、彼は死ぬべきだ 」と言ったとき、なぜ恐れたのでしょうか。

10 そこで、ピラトはイエスに言った。「あなたは私に話さないのですか。私にはあなたを釈放する権威があり、また十字架につける権威があることを、知らないのですか。」11 イエスは答えられた。「もしそれが上から与えられているのでなかったら、あなたにはわたしに対して何の権威もありません。ですから、わたしをあなたに渡した者に、もっと大きい罪があるのです。」

**黙想質問：**イエスはピラトの権威をどのように見ていましたか。イエスをピラトに引き渡した大祭司カヤパの罪が、ピラトの罪よりも重いのはなぜですか。

12 こういうわけで、ピラトはイエスを釈放しようと努力した。しかし、ユダヤ人たちは激しく叫んで言った。「もしこの人を釈放するなら、あなたはカイザルの味方ではありません。自分を王だとする者はすべて、カイザルにそむくのです。」13 そこでピラトは、これらのことばを聞いたとき、イエスを外に引き出し、敷石(ヘブル語ではガバタ)と呼ばれる場所で、裁判の席に着いた。

**黙想質問：**ピラトは、イエスが無実であることを知っていたにもかかわらず、なぜユダヤ人に屈してイエスを十字架につけることにしたのでしょうか。

14 その日は過越の備え日で、時は第六時ごろであった。ピラトはユダヤ人たちに言った。「さあ、あなたがたの王です。」15 彼らは激しく叫んだ。「除け。除け。十字架につけろ。」ピラトは彼らに言った。「あなたがたの王を私が十字架につけるのですか。」祭司長たちは答えた。「カイザルのほかには、私たちに王はありません。」16 そこでピラトは、そのとき、イエスを、十字架につけるため彼らに引き渡した。

**黙想質問：**なぜピラトはユダヤ教の指導者たちに、「さあ、あなたがたの王です 」と言ったのですか。そして、「あなたがたの王を私が十字架につけるのです」と。

**ヨハネ 19:17-24**

イエスは十字架に釘付けられた

17 彼らはイエスを受け取った。そして、イエスはご自分で十字架を負って、「どくろの地」という場所(ヘブル語でゴルゴタと言われる)に出て行かれた。18 彼らはそこでイエスを十字架につけた。イエスといっしょに、ほかのふたりの者をそれぞれ両側に、イエスを真ん中にしてであった。19 ピラトは罪状書きも書いて、十字架の上に掲げた。それには「ユダヤ人の王ナザレ人イエス」と書いてあった。

20 それで、大ぜいのユダヤ人がこの罪状書きを読んだ。イエスが十字架につけられた場所は都に近かったからである。またそれはヘブル語、ラテン語、ギリシヤ語で書いてあった。21 そこで、ユダヤ人の祭司長たちがピラトに、「ユダヤ人の王、と書かないで、彼はユダヤ人の王と自称した、と書いてください」と言った。22 ピラトは答えた。「私の書いたことは私が書いたのです。」

**黙想質問：**なぜピラトは「ユダヤ人の王、ナザレのイエス」と書いてイエスの十字架につけたのですか。

23 さて、兵士たちは、イエスを十字架につけると、イエスの着物を取り、ひとりの兵士に一つずつあたるよう四分した。また下着をも取ったが、それは上から全部一つに織った、縫い目なしのものであった。24 そこで彼らは互いに言った。「それは裂かないで、だれの物になるか、くじを引こう。」それは、「彼らはわたしの着物を分け合い、わたしの下着のためにくじを引いた」という聖書が成就するためであった。

**黙想質問：**兵士たちがイエスの服をくじ引きで分けるというような些細なことが、なぜ旧約聖書で預言されていたと思いますか（詩篇22:18）。

**ヨハネ 19:25-30**

イエスの死

25 兵士たちはこのようなことをしたが、イエスの十字架のそばには、イエスの母と母の姉妹と、クロパの妻のマリヤとマグダラのマリヤが立っていた。26 イエスは、母と、そばに立っている愛する弟子とを見て、母に「女の方。そこに、あなたの息子がいます」と言われた。27 それからその弟子に「そこに、あなたの母がいます」と言われた。その時から、この弟子は彼女を自分の家に引き取った。

**黙想質問：**イエスには兄弟がいたにもかかわらず、弟子のヨハネに母の世話を任せたのはなぜだと思いますか。

28 この後、イエスは、すべてのことが完了したのを知って、聖書が成就するために、「わたしは渇く」と言われた。 29 そこには酸いぶどう酒のいっぱい入った入れ物が置いてあった。そこで彼らは、酸いぶどう酒を含んだ海綿をヒソプの枝につけて、それをイエスの口もとに差し出した。30 イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

**黙想質問：**なぜ旧約聖書には、イエスが酢を飲まされるという詳細が記されていると思いますか。

**黙想質問：**なぜイエスは 「完了した 」と言われたのでしょうか。またそれはなぜ、私たちにとって力強い宣言なのでしょうか。

**ヨハネ 19:31-42**

イエスは葬られた

31 その日は備え日であったため、ユダヤ人たちは安息日に(その安息日は大いなる日であったので、死体を十字架の上に残しておかないように、すねを折ってそれを取りのける処置をピラトに願った。32 それで、兵士たちが来て、イエスといっしょに十字架につけられた第一の者と、もうひとりの者とのすねを折った。33 しかし、イエスのところに来ると、イエスがすでに死んでおられるのを認めたので、そのすねを折らなかった。34 しかし、兵士のうちのひとりがイエスのわき腹を槍で突き刺した。すると、ただちに血と水が出て来た。

**黙想質問：**なぜ彼らはイエスの足を折らなかったのでしょうか。兵士たちがイエスの脇腹を槍で突き刺し、血と水が出てきたことの意味は何ですか。

35 それを目撃した者があかしをしているのである。そのあかしは真実である。その人が、あなたがたにも信じさせるために、真実を話すということをよく知っているのである。36 この事が起こったのは、「彼の骨は一つも砕かれない」という聖書のことばが成就するためであった。37 また聖書の別のところには、「彼らは自分たちが突き刺した方を見る」と言われているからである。

**黙想質問：**これらの節は、イエスに関する旧約聖書の2つの預言を指摘しています： 「その骨は一本も砕かれない」そして、「彼らは自分たちが突き刺した方を見る」。なぜ、イエスに関するこれらの預言や他の多くの預言が重要なのでしょうか。

38 そのあとで、イエスの弟子ではあったがユダヤ人を恐れてそのことを隠していたアリマタヤのヨセフが、イエスのからだを取りかたづけたいとピラトに願った。それで、ピラトは許可を与えた。そこで彼は来て、イエスのからだを取り降ろした。39 前に、夜イエスのところに来たニコデモも、没薬とアロエを混ぜ合わせたものをおよそ三十キログラムばかり持って、やって来た。40 そこで、彼らはイエスのからだを取り、ユダヤ人の埋葬の習慣に従って、それを香料といっしょに亜麻布で巻いた。41 イエスが十字架につけられた場所に園があって、そこには、まだだれも葬られたことのない新しい墓があった。42 その日がユダヤ人の備え日であったため、墓が近かったので、彼らはイエスをそこに納めた。

**黙想質問：**アリマタヤのヨセフとニコデモは、イエスの遺体を埋葬のために準備し、墓に安置するとき、どのように感じたと思いますか。

**黙想質問：**イエスが死からよみがえられた後、ヨセフとニコデモはどのように感じたと思いますか。彼らは隠れた弟子であり続けたと思いますか。